

チャレンジデー 2015



5月27日(水)スポーツイベント「チャレンジデー2015」が行われました。鹿児島県阿久根市を相手に、自治会や事業所、学校などで行われたイベントや個人でスポーツや運動を15分連続して行った住民の参加率を競い合いました。

朝7時30分から役場駐車場で行われたラジオ体操と健康ウォーキングには、約250人が参加しました。

今年の参加率は40.2パーセントで、昨年より5.5ポイントアップし、参加者は6,000人を超えました。しかし、わずかに1ポイント差で阿久根市に惜敗しました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

第34回町民祭さつき展

6月5日から8日に、道の駅はがで「町民祭さつき展」が開催されました。今年のおさつき展には、会員22人から79点の作品が出展されました。入賞者は次のとおりです。

- 芳賀町長賞
『日光』 吉田久雄 (八ッ木)
月刊さつき賞
- 『日光』 阿久津英之 (西水沼)
- 芳賀町議会議長賞
『山の光』 鈴木親弘 (高根沢町)
- 芳賀町教育長賞
『華宝』 小林英夫 (与能)
- 芳賀町農業委員会賞
『千代の舞』 柳沢三壽 (西水沼)
- 芳賀町商工会賞
『寿光冠』 三田義雄 (益子町)
- JJAはが野組合賞
『上総紫』 上野悟志 (芳志戸)
- 芳賀町ロマン開発社長賞
『新日光』 関本一 (下高根沢)
- 芳賀町盆栽愛好会賞
『焔陽』 佐間田昭弘 (上延生)

芳賀町長賞 吉田久雄さんの喜びの声

町長賞受賞は2回目となり、大変うれしいです。今年は気温が高い日が続いたため、開花の時期を合わせるが大変でした。来年も皆さんに喜んでもらえる作品を作りたいと思います。



▲芳賀町長賞『日光』



見目匡町長就任挨拶

ただし

町長就任にあたりご挨拶申し上げます。今回の選挙結果については、謙虚に受け止めなければいけないと思っております。これは、前町長の町政運営が間違っていないからと表れでございます。このことをしっかりと受け止めながら町政運営にあたっていくべきです。

私の政治姿勢は、この芳賀町を明るく未来につなげるということなんです。そのために、根気強くまちづくりを続けていく「熱い情熱」、耳あたりのいいことだけを言うことなく、バランスの取れた計画行政を行う「確かな責任」、目先のことでなく「将来への展望」を見極め、町政運営を行って参ります。

私は、3つの公約を掲げました。
第1は「便利をつなげる」です。芳賀工業団地まで計画されているLRT(次世代型路面電車)は、長期計画として祖母井まで延伸し、町全体を便利につなぐ公共交通網を整備します。LRTはコンパクトシティを造るための手段と考えています。町民の利便性を図るだけでなく、町外・県外との交流人口を増やし、町の魅力を発信しながら町のにぎわいを創出し、定住人口の増加を図っていきます。

第2は「笑顔をつなげる」です。子どもたちが、この芳賀の大地の田んぼや雑木林など自然の中で遊び、仲間と触れ合う体験をすることで、自分を律し他人を思いやり協調する心、健康な体と体力が養われることを期待します。また、自然の中で遊ぶことによって、



記憶の中に芳賀町の原風景が焼きつき郷土愛も生まれます。そして、生まれ育った町が好きになり、永遠に住むようになればと期待しています。そのために「里山わんぱくランド構想」として、子どもたちが里山で自由に遊べるような環境の整備を進めます。

第3は「話題をつなぐ」です。芳賀町は面積の約半分が農地であり、そのほとんどが水田です。したがって、水田農業に力を入れる必要があり水田農業を上手に生かすため、米を中心に農作物のブランド化を図ります。特に、良質の「はが米」を学術的に実証したいと考え、土地改良事業で農業の効率化や競争力のある農業環境を整備します。さらにネームバリューを上げるため、郷土が生んだ著名人の協力をいただいで、積極的に世界に発信していきたいと思えます。

なお、高齢者が安心して暮らせるよう、町民だけが利用できる介護施設の開設、ひばりタクシーの増設と利用料金の低減を実施します。そして、町民の皆様の健康増進のため、保健センターの改築を進めます。

また、町民の皆様に元気で過ごしていただくために、自治会運営補助金や活動補助金を拡充することで、地域活動のより一層の活性化を図ります。そのことにより、町民の皆様の安全安心を守ります。

これらの公約実現のため、聖徳太子の教えである「和を以て貴しと為す」の精神を忘れず、多くの皆様との「和」を大切に、誠心誠意、町政運営を行って参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

副町長に上野さんが就任

6月議会定例会において選任同意され、6月15日付けで、副町長に上野哲男さん(芳志戸・元町総務企画部長兼企画課長)が就任しました。

上野哲男副町長就任挨拶



6月15日付けで、町議会の同意をいただき副町長に就任いたしました。もとより浅学非才の身であります

が、見目町長の補佐役として、町政発展のため、全職員が一致協力しながら執行機関としての責務を果たせるよう全力を尽くして参りたいと考えております。
今季は、町長が掲げたビジョンの施策への具体化や第6次振興計画および地方創生総合戦略の策定など、将来の芳賀町の方向性を決めるといっても過言ではない、極めて重要な時期でもあります。

何よりも、町民の皆様が安心、安全に暮らせる芳賀町を創生することを最優先課題として捉え、誠心誠意、職責を果たして参りたいと考えております。芳賀の町を未来につなげていくため、町民の皆様方のお力添えを頂きながら、大変微力ではございますが、粉砕努力する所存です。

何とぞ皆様方の温かいご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

町職員人事異動(6月15日付) ※カッコ内は前役職

- 総務企画部長兼総務課長(農政課長) 古谷一良
- 企画課長(総務課長) 大関一雄
- 農政課長併農業委員会事務局長(企画課情報広報主任係長) 山本篤
- 企画課情報広報主任係長(生涯学習課生涯学習推進主任係長) 大根田淳一
- (6月14日付退職) 総務企画部長兼企画課長 上野哲男